

【同時発表先】 鳥取県政記者会、倉吉記者クラブ

道の駅「^{あかさき}ポート赤碕」で大学生が実習を行います ～若者との交流による地域活性化～

大学と「道の駅」の交流・連携の一環として、香川大学と道の駅「ポート赤碕」が連携して実習を行います。

地域の観光資源や魅力が集まっている「道の駅」を観光振興や地域づくりを学ぶ実習の場として活用することで、若者ならではの視点やデザイン力、行動力を活かして、道の駅を通じた地域活性化が図られることを目指しています。

また、実習を通じて、学生が実践的に学修するとともに、将来の地域づくりや観光を担う人材が育成されることを期待しています。

【実施内容】

■実習期間：平成27年8月10日（月）～平成27年8月21日（金）

■実施内容：琴浦町の話や「道の駅 ポート赤碕」の売り場情報の発信。
日本海の新鮮な魚介類や町内農産品を用いた道の駅オリジナルの商品の提案。
情報発信、オリジナル商品の提案を行うために、店舗での物産販売、惣菜づくり体験。

【問い合わせ先】

香川大学 教育・学生支援室 TEL 087-832-1168
就職支援グループ チーフ 徳井 利彦（とくい としひこ）

琴浦町漁業協同組合 TEL 0858-55-0421
（担当）総務課長 中西 剛（なかにし つよし）
道の駅「ポート赤碕」 駅長 山下 一郎（やました いちろう）



国土交通省中国地方整備局倉吉河川国道事務所 TEL (0858) 26-6221（代表）
副所長（道路） 赤星 剛（あかほし つよし）
（担当）調査設計第二課長 小田 嘉幸（おだ よしゆき） 内線451

本資料は、倉吉河川国道事務所ホームページの「記者発表」でも公開しております。

倉吉河川国道事務所ホームページアドレス：<http://www.cgr.mlit.go.jp/kurayoshi/>

香川大学と道の駅「^{あかさき}ポート赤碕」の連携

香川大学と道の駅「ポート赤碕」が連携して、地域の話題や道の駅売り場の情報発信を行い地域活性化に取り組みます。

道の駅「ポート赤碕」は、琴浦町の国道9号沿いにあり、平成6年8月に開業しており、海産物や農産物の直売所では、地元で採れたての新鮮な魚介類や農産物、加工品を販売しており、観光客や地域の方が集まる場所となっています。

また、ポート赤碕に隣接する、恋人の聖地に認定されている韓国をテーマに整備された日韓友好交流公園、資料館、物産館があり、外国人も訪れる場所となっています。

【実習内容】

○基礎資料収集

- ・琴浦町の話題収集
- ・販売実績の収集
- ・意見交換(道の駅、販売者)
- ・来場者との交流・情報収集



○琴浦町の話題、特産を活かす企画を立案

- ・話題、特産品を活かす情報発信
- ・新鮮な魚介類や町内農産品のオリジナル商品の提案



道の駅「ポート赤碕」からの地域活性化を図る

ポート赤碕全景



海産物直売所



農産物直売所

【香川大学の紹介】

地域に根ざした学生中心の大学として、高度専門職業人の養成、幅広い職業人の養成を両輪としつつ、地域の大学として高い社会貢献機能を持った大学を目指しています。

- 地域の魅力の集まる「道の駅」と、地域づくりや観光学等を学ぶ若者が交流することで、**新たな価値の創造**を図り、観光・地域づくりを担う**将来の人材を育成**。**地方創生**にも寄与。
- **33箇所の「道の駅」**で**約60名**の学生が夏季休暇を利用した実習を実施予定
※この他にもゼミ単位での通年での実習を実施

<実施イメージ>



<実施のメリット>

<大学のメリット>

- **道の駅は、地域の資源が集中**し、地方が直面する課題が明確であり、**学習するフィールドとして最適**

<「道の駅」のメリット>

- **若者ならではの視点**、若者の元気による実行力のある企画の実施
- **SNSや口コミ**などを活用した**情報発信**